

6月議会 あすから一般質問

きょう議案審議を継続

富士宮市議会の6月定例会が24日に開会した。会期は7月11日(木)まで。きょう26日まで議案審議を継続し、あす27日から一般質問となる。

議案は市提出29件(条例6、補正予算3、報告4、人事7、その他9)、議会提出2件(請願1、選挙1)の計31件。初日は市当局から提案理由の説明を受け、報告や人事案件の審議を終えた。きょうから条例や補正予算

などの審議に入る。一般質問は7月2日(火)までの4日間で、17人が発言通告している。発言項目は次の通り(敬称略、発言順)。

▽植松健一①プラスチックごみ問題②楽しく通える学校の実現▽齋藤和文①児童生徒の負担軽減のための「置き勉」の現状と今後の軽減策②園児、児童、生徒の安全な散歩や通学路の安全確保および高齢者対策

▽中村憲一①ひとり親家庭への支援策としての養育費確保支援と弁護士資格を有する任期付職員

▽辻村岳陽①福祉で輝く富士宮のまちづくり

▽深澤章介①市民の命を守る救急医療の現状の問題点(救急車はすぐ来るが搬送先の病院が決まるまでの時間がかかる)の分析と富士医療圏の今後への提案

▽富士宮市SDGs元年に当たり、地域循環共生圏として、星山浄化センターでの発電の提案

▽佐野寿夫①当市の児童虐待とひきこもり中高年者「8050問題」の現状と支援体制の食品ロス削減推進法の成立を受けて当市として食品ロスを生まない機運をさらに高めていくこと

▽佐野和彦①選挙と投票率向上を考える②富士宮市の人口減少と北部地区、芝川地区の未だ③固定資産税の管理と土地の管理者の行方を考える

▽小松快造①北部地域の現状②地域循環共生圏

▽近藤千鶴①富士宮市立病院の生き残りか、重要課題に位置付け、

一丸となってやっつけていくためには②濁水や早川支流の汚泥不法投棄による影響が心配されている富士川

▽遠藤英明①富士宮市立病院の経営の実態と、全国自治体公立病院の膨張する赤字の現状に対して、どのような考え方を講じているのか②昨今荒廃が進む茶畑が各所で見られる。茶園経営の現状と将来の展望

▽望月則男①新たな学習機会に対しての市独自の政策の今後②子どもふれあい広場

▽佐野政①富士宮市の原点を生み出す資源と

野本貴之①子供たち

の学校教育環境の充実と取り組み②訪日外国人や在住および在留外国人等の対応と支援

▽渡辺佳正①奨学金返還支援などの施策充実と働き方改善の取り組み

▽若林志津子①福島第一原子力発電所の事故から8年が経過し、原子力発電所に対する見解と安定ヨウ素剤備蓄の詳細②浜岡原子力発電所で事故が発生した場合の避難対策③幼児教育・保育の無償化

▽諏訪部孝敏①防犯灯と道路照明灯等の維持管理②ひきこもり対策

▽高橋トク子①対策

富士宮市議会は、このほど、東洋大国際

観光学部を佐野浩洋教授とゼミ生4人の訪問を受けた。拠点の西町レトロ館で伊東電輝会頭らメンバー6人が対応し、互いの活動や富士宮市の今後について意見交換した。

同会議所は高校生の視点で地域振興や地方創生、地域ビジネスについて実践を通して学んでおり、メンバーは「4年目を迎え、周りのサポートが増えたおかげで、新商品開発やイベント創出などやりたい事をやるようになった」との成果を伝えた。学生らは勉強の様子を報告し、大学生活に関する話も高校生の興味を引いた。

富士宮市の今後については、「富士山本宮浅間大社や富士山世界遺産センターを中心に、さらに活性化できるのではないかと意見を交わした。両者のコラボレーション活動として商品開発、イベント創出、情報発信などを提案し、今後の連携に期待した。

富士山へ 手紙・絵コンクール

第24回 富士山への手紙・絵コンクール

作品募集 7月18日(日)～9月13日(日)

富士宮市

30年度の観光客641万8654人

富士宮市はこのほど、平成30年度の観光客入り込み状況の調査結果をまとめた。市内の観光施設などから報告を受けて集計した。観光客数は641万8654人で、29年度に比べて32万8187人(5.3%)増加した。

施設や地区などの14項目を設けており、内訳は浅間大社周辺の187万4734人と朝霧高原周辺の181万6414人が圧倒的に多く全体の6割近くを占めた。次いで白糸ノ滝周辺50万2315人、焼そば店47万3000人、田貫湖周辺30万2597人。

以下、ゴルフ場29万8435人、宿泊客26万2819人が最も多く、1月の76万1619人、5月の71万5522人、11月の61万2899人などの順。12月の28万3840人が最少だった。

29年度比では浅間大社周辺(119.8%)、宿泊客(117.4%)、産業観光(114.4%)、焼きそば店(110.5%)をはじめ8項目で増加し、中心市街地のにぎわいなどにつながった。

高校会議所に 東洋大が訪問

意見交換で連携に期待

富士宮高校会議所は、このほど、東洋大国際観光学部を佐野浩洋教授とゼミ生4人の訪問を受けた。拠点の西町レトロ館で伊東電輝会頭らメンバー6人が対応し、互いの活動や富士宮市の今後について意見交換した。

同会議所は高校生の視点で地域振興や地方創生、地域ビジネスについて実践を通して学んでおり、メンバーは「4年目を迎え、周りのサポートが増えたおかげで、新商品開発やイベント創出などやりたい事をやるようになった」との成果を伝えた。学生らは勉強の様子を報告し、大学生活に関する話も高校生の興味を引いた。

富士宮市の今後については、「富士山本宮浅間大社や富士山世界遺産センターを中心に、さらに活性化できるのではないかと意見を交わした。両者のコラボレーション活動として商品開発、イベント創出、情報発信などを提案し、今後の連携に期待した。

優秀賞(3点)佳作(20点)を選ぶ。表彰式は来年2月15日(土)に宮町の市民文化会館に宮町の市民文化会館入賞作品展は12月9日(月)～12日(木)に市役所、2月15日(土)に市会館、入賞作品は冊子にして入賞者に贈呈。実行委員は市と市教委、国土交通省富士砂防事務所、富士宮ロータリークラブ、日本郵便東駿河地区連絡会、富士砂防ボランティアで組織。コンクールの開催に当たって「皆さんの富士山に対する思いや願いが、美しい富士山と共に生きる豊かな心を持った人と人が暮らす文化的なまちづくりの輪に大きく広がっていくことに期待する」としている。

あなたの心を 富士山へ

手紙・絵コンクール

富士宮市

富士宮市は「第24回富士山への手紙・絵コンクール」(実行委員会主催)の作品募集を7月1日(月)に開始する。富士山の素晴らしさを全国に発信する文化事業。今回は富士宮市・芝川町合併10周年記念。あなたの心を富士山へといくつもの応募を呼び掛けている。

手紙部門は小学生以上が対象。小学生以下は▽同高学年▽中学生▽高校生・成人の募集要項をまとめたパンフレットの表紙

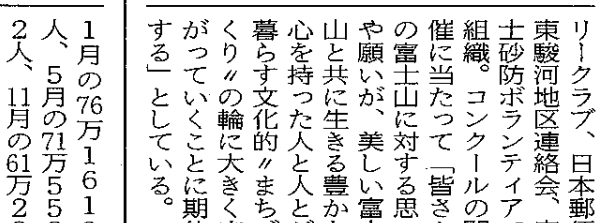
4部門。郵便はがきを使用する(文字数は400字以内)。

絵部門は誰でも応募できる。▽幼児▽小学生▽中学生▽高校生・成人の5部門。用紙は四つ切り(54×38センチ)を使用。キャンパスの場合はF10号(53×45.5センチ)以下。画材や表現方法に制限はないが、クレヨンやパステルなど他の作品を汚す恐れのある画材に配慮する。両部門とも1人1点。未発表のオリジナル作品に限る。問い合わせは実行委員会事務局(80544221187、市教育委員会文化課内)。

締め切りは9月13日(金)必着。

審査で、九つの部門ごとに最優秀賞(1点)

テーブルを囲んで話し合う(提供写真)



テーブルを囲んで話し合う(提供写真)

小児科 土屋医院

診療時間/8:30~12:00 14:00~17:30
休診日/土曜日午後、日曜、祝日

各種予防接種、動脈硬化検査、禁煙指導 予約受付中

富士市吉原3-10-10 ☎52-0559

簡単に失敗しない 健康ダイエット

貯める脂肪を燃やす脂肪に

くわしくはご相談ください。

漢方相談 薬薬品 TEL 64-1825

富士ニュース 情報サイト

fujinews.net

不眠症でお悩みの方

ご相談下さい

富士漢方薬局

富士市中央町2-8-29(バス中央駅より南へ3分)

☎0120-51-1747

http://www.fujikanpo.com/

鉄屑・非鉄屑 買取ります!

アルミ、ステンレス、銅、鉛

ペットボトル

産業廃棄物(金属くず)マニフェスト対応スクラップ処理工場・アルミ缶リサイクル協会認定事務所

SINCE 1946 ISO 14001 取得 代表取締役 稲葉 一剛

株式会社 稲葉商店

☎(0545)32-2040(代)

〒413-0286 富士市中央2586-1(ヒアコ北側)

ホームページ http://www.inaba-group.co.jp/

IL TAVOLO

肉バル・イル・ターボ

www.il-tavolo.com

夏限定 飲み放題付きプラン

飲み放題 120分付き ¥5,000

お一人様 税込価格

富士インター店 tel.0545-32-6829

とら五は高校球児を応援します

夏の宴

5,000円 4,000円

鉄板焼とら五

TEL0545-54-1005

京昌園

夏の宴

6,000円プラン

早飲み得プラン4,500円

TEL0120-08-2989

伝統の味をご家庭で

お弁当

スクラッチ!

早飲み得プラン4,500円

別館 富士みなみ店 三島駅前店 藤枝駅前店